

## 【第9回教育フォーラム】実施のお知らせ

### テーマ：『日本の大学は、これからどうなるのか』

“人口減少社会と国際競争力の激化が急速に進む中、大学を基盤とする国際的な研究競争力の強化とイノベーション創出の人材育成がこれまで以上に求められている”として、文科省は政府の『日本再興戦略』改訂2015（27年6月閣議決定）などを踏まえ、すべての国公立大学に、具体的な数値目標とそれに伴う制度改正を求めています。こうした現状を踏まえて各大学は日々努力を続けておられますが、外側からはその内容が見えにくいのも事実です。また中学・高校、あるいは高校部をお持ちの学習塾・予備校からは、高大連携に関する疑問や、入試制度改訂についても関心の高いところだと思えます。

今回、西日本の国立大学を代表して、京都大学、大阪大学、広島大学で機構改革、制度改革に直接携わっておられる3名の若手の先生方をお招きして、いま大学で何が起きているのか、今後どのような人材を求めておられるのかを、それぞれの大学の目標に沿ってお話していただきたいと思えます。また、第2部として、お集まりの皆様もご参加いただく討論会を考えております。お忙しい時期とは思いますが、ぜひこの機会に普段の見えざる大学の一部を垣間見て、今後のご指導に活かしていただきたいと思えます。

**日 時**：平成28年11月13日（日）

受付開始 午後1時      講演時間 午後1時30分～午後4時30分

**場 所**：大阪大学中之島センター 5階 講義室507

大阪市北区中之島4-3-53      TEL 06-6444-2100

**講演内容**：＜第1部＞ 各大学の現状と今後 午後1時30分～

1) 大阪大学

藤井 翔太 先生 大阪大学 経営企画オフィス 特任助教

2) 広島大学

阪上 辰也 先生 広島大学 外国語教育研究センター 講師

3) 京都大学

金丸 敏幸 先生 京都大学国際高等教育院附属国際学術言語教育センター准教授

＜第2部＞ 質疑応答を含めた討論会 午後4時～

**費 用**：5000円（2人目以降 1人3000円）当日、ご名刺と共にご持参下さい。

**定 員**：60名

**申込み**：事前と同封の申込書でFAXまたはメールにてご予約下さい。

FAX：0742-53-7150      〆：skc-fare@amber.plala.or.jp

会社・学校名、住所、電話番号、参加者名、人数をメールにてお知らせ下さい。  
定員になり次第締め切ります。